

「審議会等の会議結果のお知らせ」
スポーツ推進審議会の会議結果について

令和5年11月28日に開催しました審議会の概要は下記のとおりです。

記

- 1 開催日時 令和5年11月28日（火） 10時00分から11時35分
- 2 開催場所 勤労者総合福祉センターメートプラザ2階 大会議室
- 3 出席者の氏名
〈佐賀市スポーツ推進審議会委員 8名〉
林 正博（会長）、伊東 健児（副会長）、徳光 清孝、山田 力也
田中 夏美、堤 孝二、森岡 貴之（代理：吉原 大介）、松本 昌代
〈事務局〉
江頭スポーツ振興課長、大野スポーツ振興課副課長兼管理係長、
木原スポーツコンベンション係長、水町スポーツ係長、野中スポーツ係主査、
宮城スポーツ政策アドバイザー
- 4 欠席者の氏名
中島 祥子、吉永 美紀、町田 正直、井手 一雄
嘉村 英哲、時尾 久美子、元安 陽一、野中 将司
- 5 傍聴者 なし
- 6 議題 アンケート内容について（資料1・2・3）
- 7 会議の公開又は非公開の別 公開
- 8 非公開の理由（会議を非公開とした場合に限る。）
- 9 傍聴者数（会議を公開した場合に限る。） なし
- 10 発言の内容
◎ 「佐賀市スポーツ推進計画策定に伴う市民アンケート」の内容について前回の意見を反映した内容を事務局より説明し、再度、意見をいただきアンケート案を完成させた。

【主な意見】

（委員）

・日本障がい者スポーツ協会によりますと、一般的に障がい者スポーツというと障がい者特有のものであること。障がいのある人もない人も高齢者もみんな楽しめるもうひとつのスポーツこれが「パラスポーツ」とのことで、パラスポーツと障がい者スポーツはイコールではないということで、一部表現を変える必要があるのでは。

（事務局）

・パラスポーツ（障がいのある人がするスポーツ）と表現していましたので、先ほどの意見を踏まえ、国の世論調査では、「障がい者スポーツ→競技名（ ）」となっていますので、こちらに修正します。

(委員)

- ・1人がスポーツにけるお金がどのくらいなのか、年収とスポーツの習慣が関係するのではないかという設問を追加してはどうか。
- ・行政の調査に携わらせていただいた経験の中で、世帯員の収入を聞いているというのは余りない。国の調査でも、あまりない
- ・スポーツをするのにどれぐらい費用がかかるかという質問は、たまにあるような気がするがあまり聞かない。公共料金に対してそれが高いか安いかなどの尋ね方はあろうかと思う。
- ・例えば運動部活動に月どれぐらい費用がかかっていますかというのは、より具体的な質問だと思う。

(事務局)

- ・国はこういった調査をやっていますが、ちょっとこの調査にはそぐわないというところ、またちょっと質問事項が増えてしまうとあまりにも負担がかかり過ぎるのかなということ考えておりますので、仮に参考にするとしらた国の結果を参考にするということで、あえて佐賀市の調査には含めないとしたい。

(委員)

- ・障がい者にのみ質問する問いでボランティアの支援を受けた方に対するの問いということになっておりますが、ボランティアの支援を受けるのは障がい者の方だけじゃなく、一般の方もあるということで、一般の方にも質問していいのではないかと。
- ・障がい者に対するアンケートにこの質問が入ったのは国のスポーツ推進計画に障がいのある人のスポーツが明記されたことによって、全国的に障がいのある人のスポーツの環境をしっかりと整えていきましょう。しかし、障がい者のスポーツの実態自体わかってないというところから、環境をよくする人、一つの視点として支える支援する人たちの技術が追いついてないことに対し、障がいのある人たちが実際にどのように感じているのか。何が足りないのかという目的があつての設問です。

(事務局)

- ・障がい者の実態を把握するために始まったという経緯というところで、一般の分についての中身を明確にした状態で同等の質問をするかどうかということになりますけども、質問の量とか、全体的なバランスを考えてこの分については現状のままでもいいと思います。

(委員)

- ・市立のスポーツ施設とありますが、SAGAアリーナとか、SAGAプラザは市立と勘違いする人もいますので市立の施設の一覧表を掲載出来ないか。

(事務局)

- ・代表的なものを注釈として、これは県の施設でということをつけ加えをさせていただきたいと思えます。

(委員)

- ・なぜ、関心がないのか、なぜ反対か賛成かなど、理由を聞く項目がなく、唐突に質問されて

いる項目があります、それを次にどのようにつなげたいのか不明です。

- ・大事なこともかもしれませんが、1つ1つ理由を聞くなど余り深掘りしてもどうかと思います。
- ・佐賀市としてアーバンスポーツを進めていくのであれば、市民の理解を得るためにはどういう取組が出来るのか。危険とイメージがあるのなら、その意見を皆さんに問うべきではないか。

(事務局)

・eスポーツについては、今後の施策等で大事な部分になるかと思うが深掘りはしない。アーバンスポーツについては、佐賀市が今後取り組みたいと考えておりますので、この質問にプラスしたいと思います。

(委員)

- ・eスポーツについては注釈を記載しているので、アーバンスポーツにも記載した方がいいと思います。
- ・新しい言葉については、もう少し、説明が必要かどうか判断してもらいたい。

(事務局)

・eスポーツと同様にアーバンスポーツの取組状況なのかアーバンスポーツの説明なのか注釈を追加したいと思います。

11 問い合わせ先

佐賀市 地域振興部 スポーツ振興課
担当者 野中
電話番号 0952-40-7360